



ほけんだより 6月号

2026年6月1日
昭和ナースリー
看護師

虫よけ剤の成分を選んで、子どもに正しく使うために



※世田谷保健所生活保健課資料参照

	含有率	効果	制限	備考
ディート (化学物質)	5%~10%	1~2 時間	6 か月未満 → 使用不可 6 か月~2 歳未満 → 1日1回 2~12 歳未満 → 1日1~3回	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツガムシを含む幅広い虫に効果◎ ・独特の匂い ・年齢や使用回数に制限あり ・生地を変色させる可能性があるため、洋服の上からではなく直接肌へ使用
	12%	3 時間		
	30%	6 時間	12 歳未満は 使用不可 😞	
イカリジン (化学物質)	5%	~6 時間	制限なし 😊 ナースリーで使用しているものは 15%のものです!	<ul style="list-style-type: none"> ・肌への刺激が少ない ・服の上からでも使える ・蚊、ブヨ、マダニ、アブのみ (ディートほど多くの虫に効かない) ・1日何回でも使える
	15%	6~8 時間		
天然成分 ハーブ (ミント) ユーカリ油など	<ul style="list-style-type: none"> ・ディートやイカリジンと比べると虫除けの効果は低いとされている。 ・効果の持続時間も短いため、こまめに塗り直す必要がある。 ・ユーカリ油は3歳以下の子供に使用しないよう、アメリカ疾病対策センター(CDC)が発表している。 			

虫刺されの手当て

- ① 水でよく洗い流す。
- ② 虫刺されの薬をつける。
(刺された直後につけるのが効果的)
ナースリーではムヒ・ベビー®を使用。
- ③ かゆみや腫れがひどい時は、冷やす。
- ④ 爪を短く切る。(とびひの予防)

蚊に刺されないために、長袖や長ズボンなど肌の露出の少ない服装が理想的ですが、暑い日に長袖は… 😊 蚊は白と黒のみを認識しているようで、中でも**黒い色に寄る傾向**にあるため、黒やネイビー色の服を極力避けるだけでも、蚊対策に！ また、気温が下がってくる夕方などに子どもが羽織れるよう、**白い長袖のカーディガン**などを携帯しておくのもおすすめです★
夏場に虫除け剤と併用して使うことの多い日焼け止めは、**【日焼け止め⇒虫除け】の順で塗布**すると良いです!!!



歯科検診(全園児) 6/5(金) 9:30~

当日の朝、歯磨きをしてきてください！
検診は当日のみで、欠席者は後日個別に受けることは出来ませんので、あらかじめご了承ください。

昭和ナースリー 5月の感染症報告

感染症の報告はありませんでしたが、ひよこ組では下痢・軟便の子どもが多く、長期間下痢症状が続いている子が複数いました。

便・吐物・血液などが付着した衣類は、感染拡大防止のため、ビニール袋に入れてそのままお返ししています。ご理解とご協力をお願いいたします。

梅雨前のこの時期は、下痢が流行！ 長引く下痢で、おしりかぶれも…

例年、梅雨前から便が緩くなる子が多い印象です。
大人でも1週間以上続く下痢は、体力がかなり削られますので、小さな身体の子どもたちはそれ以上に辛いと思います。
下痢が続くと、乳幼児の未熟な肌は、尿や便の化学的刺激で炎症を起こし、頻回な下痢によるオムツ交換の物理的刺激で、さらにおしりかぶれが悪化してしまう悪循環となってしまいます。ワセリンなどで皮膚を保護する、亜鉛華軟膏や炎症を抑える薬を塗布する、ぬるま湯で洗浄するなど、下痢の治療と並行して、早めにおしりケアをしてあげると良いと思います。